

## 一般社団法人 日本 TDM 学会 第56回セミナー

### 【実施概要】

テーマ：TDMの教科書的な知識を臨床スキルへシフトチェンジ

日時：平成31年2月16日（土）13時30分～18時35分

会場：JA愛知厚生連 安城更生病院 2階講堂（安城市安城町東広畔28）

主催：一社 日本 TDM 学会

後援：一社 愛知県病院薬剤師会

協賛：数社の企業

参加費：日本TDM学会会員（無料）、学生（無料）

非会員（全日程：1,000円、教育講演のみ：500円）

参加予定人数：100名

登録：初学者のための症例ワークショップは事前登録制とし、定員56名（先着順）

11月29日（木）12時より下記URLもしくはQRコードより登録してください

教育講演（17：30～）のみの参加は登録不要（定員制限なし）

申込先：<https://goo.gl/forms/aFLeJsnigSUqehli2>（11月26日 12時より受付開始）

問い合わせ先：運営事務局 0566-75-2111（安城更生病院薬剤部 万塩）

登録内容：題名（第56回TDMセミナー応募）

①御氏名、②御所属、③日本TDM学会員（可能な限り会員番号）又は非会員の別

④連絡先メールアドレス（参加の可否についてご連絡申し上げます）⑤薬剤師歴

代表世話人：三浦 崇則（安城更生病院、日本TDM学会教育担当理事）

運営事務局：万塩 裕之（安城更生病院薬剤部）

### 【プログラム】

13：30-13：35 開会挨拶 三浦 崇則（安城更生病院院 日本TDM学会理事）

13：35-17：20 初学者のための症例ワークショップ（感染症患者の薬物モニタリング）

ファシリテーター：名古屋共立病院薬剤部 穂積 廣 先生

チューター：安城更生病院薬剤部 万塩 裕之 先生

チューター：岐阜薬科大学薬物動態学研究室 北市 清幸 先生

チューター：安城更生病院教育研修センター 三浦 崇則 先生

「症例から疑義照会、治療に活かす薬物モニタリングとアセスメントを学ぶ」

目的：計算だけではないTDMの視点を意識することで、薬学的なアセスメントを充実させる方法を提案するワークショップです。大学で得たTDMの“知識”を処方監査から病棟業務、医師とのディスカッションにおいて活かせる実践的な“技術”に還元することを目的とします。

17：20-17：30 休憩

17:30-18:30 教育講演

座長：安城更生病院教育研修センター 日本TDM学会教育委員長

三浦 崇則 先生

演者：Meiji Seika ファルマ株式会社 医薬名古屋支店 オペレーションサポート部

副部長 小西 卓 先生

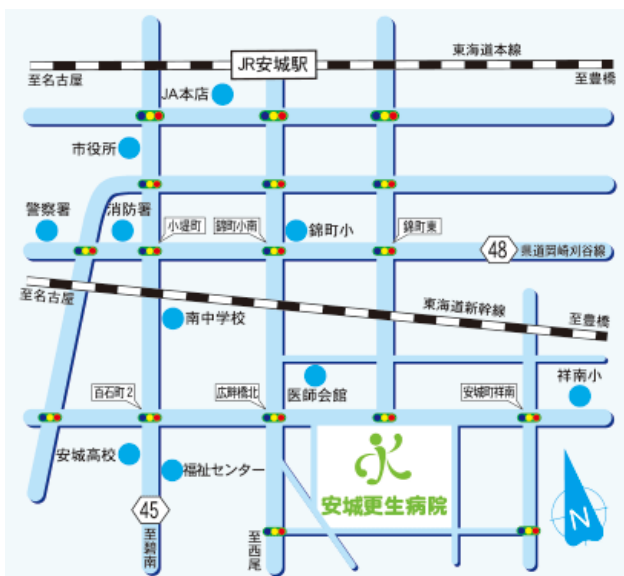
演題：バンコマイシン「MEEK」TDM解析ソフトの正しい使い方を学ぶ

目的：TDM解析ソフトに使用されている母集団パラメータや解析事例をご紹介いただき、薬物血中濃度測定値の結果を正しく評価し、臨床に役立てることを目的とします。

18:30-18:35 閉会挨拶

【会場案内】

★JA愛知厚生連 安城更生病院 2階講堂



★交通手段

